

福生版

中高生向けすいせん図書ブックリスト

# ZANMAI 2026

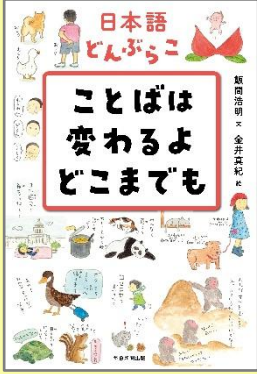


中学生、高校生世代にオススメしたい本を12冊、選びました！

## 日本語どんぶらこ

### ことばは変わるよどこまでも

飯間浩明／文 金井真紀／絵 毎日新聞出版（2025年）



日曜日が終わるとき、どんな気持ちになりますか。ゆううつになる？ 夏目漱石の小説「門」の主人公も同じ気持ちのようです。この本は日本語の面白さや不思議さ、ちょっとした豆知識をイラスト付きで教えてくれます。

気軽に読める♪

## わたしのカレーな夏休み

谷口雅美／著

講談社（2024年）



美味しいものが大好きなハルカ。夏休みの間だけ、カレー屋をやっているおじさんのもとに弟子入りすることに。たくさんの美味しそうな食べ物と、たくさんの初めてに、きっと胸がおどるはず。

気軽に読める♪

## アリゲーターガーは、月を見る

山本悦子／著

理論社（2025年）



狭いお堀の中に暮らす外来魚のアリゲーターガーと、引き寄せられるようにお堀にやって来た3人の若者。

3人はアリゲーターガーに、誰にも言えない想いを話し始めます。しかし、テレビの企画でお堀の水を抜くことになり…。

日本文学

## キミの一步 アフリカ ゾウを食べるにはひとロずつ

味田村太郎／文

あかね書房（2025年）



アフリカの各地で作者が出会った子どもたちが、今興味を持って夢中になっていることや、日々の困難な生活の中で、一步一步前へ進む姿を知る事ができます。異文化を知り、自身の世界を広げるきっかけになる一冊です。※キミの一步シリーズの1冊です。（全4冊）

日本文学

## 信商デパートは終わらない

塚田浩司／著

ステキブックス（2025年）



学生の皆さん、学校のイベントに本気を出したことはありますか。この作品は、高校生による文化祭の枠に収まりきれない「信商デパート」と呼ばれる大規模販売会を舞台とした青春ストーリーです。ただ、模擬会社の社長には秘密があるようで…。

日本文学

## はなしをきいて 決戦のスピーチコンテスト

マギー・ホーン／著 三辺律子／訳

理論社（2024年）



みんなが信じていることを逆転させるのは、不可能に近い。でも、声を上げなきゃ！先生も、クラスメイトも味方になってくれなかったって、友達を守るためだもの！陰キャ&コミュ障女子ヘイゼルの、勇気の物語です。

外国文学